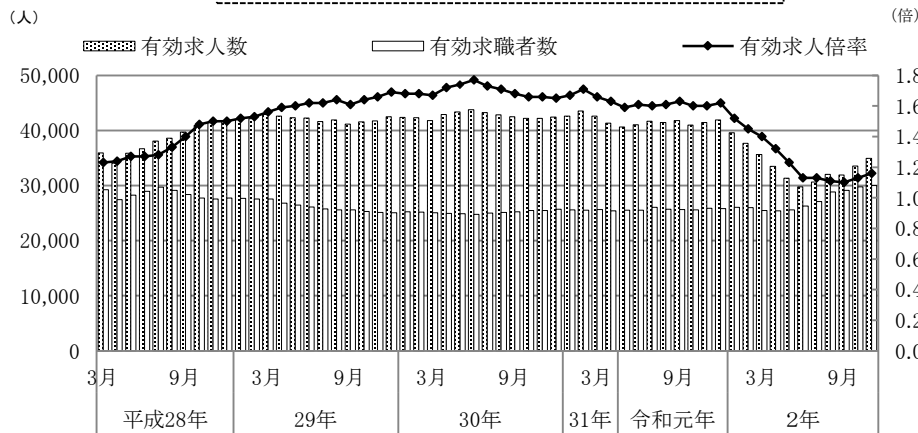


- 熊本地震被災地の雇用の状況については、
  - ・ 特に被害のあった熊本県については、地震発生直後（平成28年4月）は新規求人数、新規求職者数ともに減少し、平成28年5月はその反動もあってともに増加した後、新規求人数は震災前を上回る水準で推移し、新規求職者数は減少傾向にあったが、
  - ・ 足下では、求人が求職を上回って推移しているものの、新規求人数の減少がみられるなど、新型コロナウイルス感染症が雇用に与える影響に、注意する必要がある。
- 引き続き、被災地における雇用の維持、再就職支援について、全力で取り組んでいく。

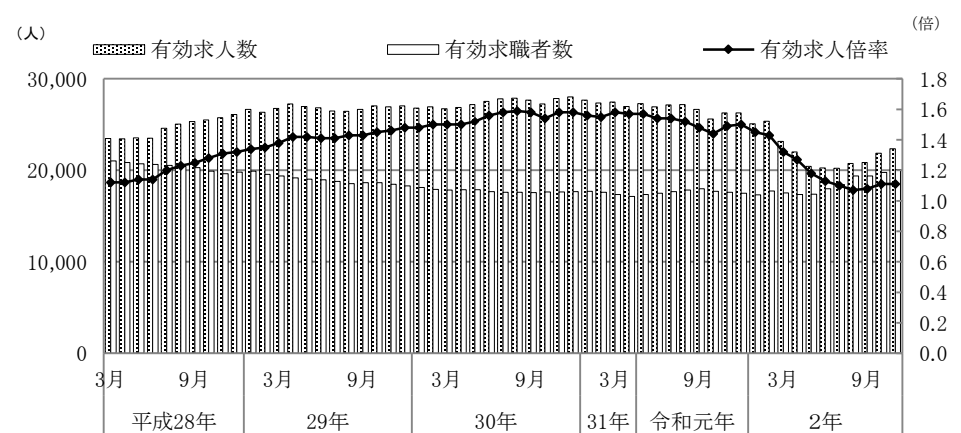
## 有効求人倍率(熊本県)

〔令和2年11月〕 1.16    〔平成28年3月〕 1.21

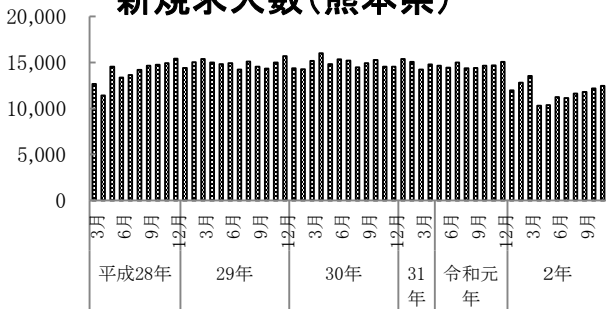


## 有効求人倍率(大分県)

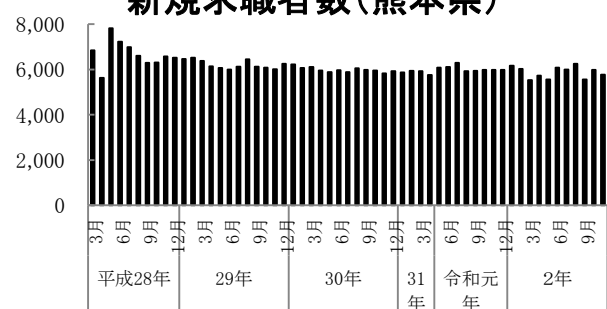
〔令和2年11月〕 1.11    〔平成28年3月〕 1.11



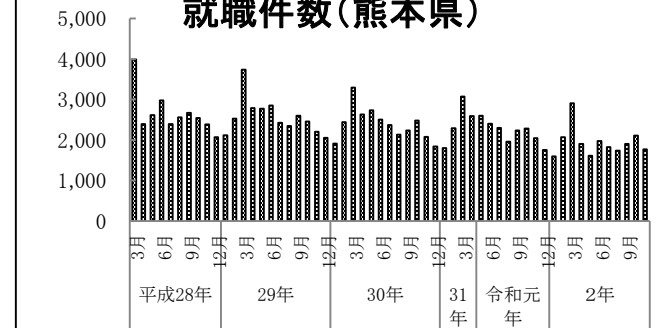
## 新規求人数(熊本県)



## 新規求職者数(熊本県)



## 就職件数(熊本県)



資料出所：厚生労働省「職業安定業務統計」 (注) 1. 新規求人数及び新規求職者数は季節調整値。就職件数は原数値。 2. 原数値は異なる月との比較に適していないことに留意が必要。